

東山

12月号

◇学校教育目標・合言葉◇

○やさしい子 ○考える子 ○たくましい子

やる気いっぱい 感動いっぱい 笑顔あふれる東小



令和元年12月16日
発行者：校長 齋藤初代



充実の2学期でした もうすぐ冬休み！

校庭の木々も葉を落とし、遠くには、真っ白い富士山の美しい姿が映える季節となりました。いよいよ寒さも厳しくなってきましたが、昇降口には掲示ボランティア



の皆さんが、心がわくわくするような冬の情景を作成してくださいました。(左右の写真)

今年も残すところ半月、間もなく2学期も終了し、12月26日から冬休みになります。振り返ると2学期は、運動会をはじめ、数々の行事がありました。そのたびに、保護者の皆様や地域の皆様から、多大なるご支援ご協力いただきましたことに、心より感謝申し上げます。子どもたちが、2学期のまとめ、今年のまとめをしっかりと行って、気持ちよく新しい年を迎えることができるよう指導に努めたいと思います。

持久走大会

《自分の目標に向かって最後まで頑張りました！》

11月27日(水)に、校内持久走大会を実施しました。低学年約800m、中学年約1600m、高学年約2000mをそれぞれ走り、参加者全員が完走できました。最後まで頑張り走り抜いた一人一人の表情には達成感があふれていました。今年度は、保護者の立哨ボランティアをお願いし、安全に実施することができました。ご協力に深く感謝いたします。また、家族の皆様、地域の皆様、ご声援ありがとうございました。多くの皆様の温かい応援が、子どもたちの大きな支えとなりました。



★持久走大会結果	年	性別	1位	2位	3位	年	性別	1位	2位	3位
	1	男	池田 豪	藤掛鳳迦	糸井福晴	4	男	甲斐史竜	茂呂光太郎	若色章太
女		三澤叶愛	青木那奈	中澤夏生	女		大橋 凜	藤掛優月	新村芹果	
2	男	大山瑛己	大橋聡真	若色啓太	5	男	柴崎琉弓	若菜健翔	鈴木斗蒼	
	女	生井杏奈	川連綺星	大橋 花		女	横塚真優空	増山莉梨	山中瑞葵	
3	男	川口 峻	古山陽大	池田 蓮	6	男	板垣泰智	柴崎爽亜	舘野夢叶	
	女	鶴見望愛	吉永茉奈	小川萌叶		女	大塚咲彩	熊倉みなみ	横塚愛莉	

※ 大会新記録1年池田 豪さん(3分29秒) 大会タイ記録4年大橋 凜さん(6分36秒)

児童の安全を見守る意見交換会・見守り感謝の会

《ありがとうございました》

児童の登下校の様子や、通学路の危険箇所などを各自治会から報告していただきました。どの自治会においても、児童を温かく見守ってくださり、安全に登下校できているのが分かりました。大平交番所長さんやスクールサポーターさんからも交通安全や防犯に対する助言をいただきました。交換会の後は、各教室で児童と一緒に給食を食べていただき、その後、全校児童で、いつもお世話になっている方々に感謝の気持ちを伝える会を開きました。見守り隊の皆様、今後も児童の安全・安心のためにご協力をお願いいたします。



校内人権福祉週間

《11月18日(月)～11月25日(金)》

今年度2回目となる人権福祉週間には、「互いを認め合う」「望ましい人間関係を築く」ことに重点を置いて、児童一人一人が偏見や差別の誤りに気付き、協力して明るく楽しい学校生活ができるように、ふれあい集会をはじめ次のような活動に取り組みました。①「ともだちになるために」の全校歌唱②「よいところ発見の木」の掲示③人権標語の作成・掲示④人権作文の朗読⑤人権意識や人権感覚、福祉の心を高める授業実践⑥幸寿苑・たかしまの郷の訪問⑦ふれあい給食⑧「さん」付けの徹底⑨職員の研修などです。



ふれあい集会 「“あったか栃木” いじめ防止子どもフォーラム」に参加した6年の野口さんから報告を聞き、「いじめのない、よりよい学校にするため」になかよし班で決めためあてについて真剣に振り返りをしました。



友達のいいところを認め合うことができました！

様々な体験活動

《保護者の皆様や外部講師の方にお世話になりました》



【2年生 秋まつり
いろいろな遊び】



【チャレンジクラブ
将棋に挑戦】



【6年生
薬物乱用防止教室】



【6年生 歴史の学習
戦争の話を聞く】



いろいろな方に関わっていただき、子どもたちは、本物にふれたり、新しいことにチャレンジしたり、心を動かされ理解を深めたりしています。(大平刺ホ-ム-ジでもご覧ください)

お願い 重要 子どもをSNS等によるトラブルから守るために

保護者の皆様には、学年懇談会でもお願いしましたが、お子様をSNS等によるトラブルや犯罪被害から守るため、改めて家庭のルールづくり等を確認していただきますよう、よろしくお願ひします。大阪市の小6女児誘拐事件をはじめ、様々な事件において、改めてSNS利用の危険性、被害の低年齢化等が取り上げられています。保護者の携帯・スマートフォン等を借りて利用しているお子様や、インターネット・音楽プレイヤー・ゲーム機等でSNSを必要以上に利用しているお子様はいないでしょうか。つきましては、家で過ごす時間が増える冬休みの前に、再度、必ず家庭でよく確認し合ってくださいませようお願ひいたします。

- 1 ゲーム機等を購入する場合やスマートフォン等を貸す場合は、事前にルールを決め、その後もお子様の使用状況を見ながらルールを見直すようお願いいたします。
- 2 親として心配していること、気を付けて欲しいこと、守るべきモラルなどを伝え、特に「時間」、「場所」、「使用方法」などについてよく話し合ってください。
(例)・使える時間は、〇時から〇時まで。ゲームは〇時間まで。
 - ・他人を傷付けたり、直接相手に言えないようなことをメール等でしない。
 - ・自分や他人の個人情報や写真のやりとりをしない。
 - ・問題が起きたらすぐに親に相談をする。
- 3 つくったルールは、毅然とした態度で守らせるようにすることが大切です。



子どもたちが安心して楽しく過ごすことができるように、学校・家庭・地域と協力していきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひします。よいお年をお迎えください。